

本日のシャーレの当番は、
ミレニアムの至宝、清楚な高嶺の華であり超天才、
(以下略)の私が務めます。

おや？拍手がありませんね。

何をお手伝い致しましょうか？
なんでもおっしゃってください。

そうですか、おっぱい...

...はい??

せ、先生？
こ、これには、一体どういった意味が??

そ、そそんなに吸っても
なにも出ませんよ??

ちゃほっ
ちゃほっ

ちゃほっ
ちゃほっ

がっ
がっ

じゅるるっ
じゅるるっ

じゅるるっ
じゅるるっ

ひん
ひん

珍しくあわあわするヒマリ

私としたことが、
前は少々取り乱してしまいましたが、
同じ轍は踏まないのがこの天才美少女。

さあ、どうぞ!!

好きになさってください!!

せ、先生?
なぜ先っぽばかり触るのでしょうか...?

あーん

んあ、

くっくっくっ
くっくっくっ
くっくっくっ

くっくっくっ
くっくっくっ
くっくっくっ





ひやあ
!!!??

ズルッ

先生!
そ、そちらはちよつと...!!

びい

びい

あゝ

あゝ

あゝ

あゝ

あゝ

あゝ

ぐちゃぐちゃ

